

俱会一処の拠り所

徳とく泉くわん寺ほ報う

No. 103

発行

令和8年5月

発行元 徳 泉 寺

仙台市宮城野区

榴岡 3-10-3

(022)297-4248

[tokusenji.send](mailto:tokusenji.sendai@gmail.com)

ai@gmail.com



ホームページ

tokusenji-

sendai.com



Instagram

tokusenji.sendai



TOKUSENJI.SENDAI

春の法要 勤修

四月十二日（日）に春の法要を勤修いたしました。共同墓地・ペット墓地の合同法要として始まった春の法要ですが、共同墓地が整備されて十五年以上が経ち、徳泉寺の年中行事としてすっかり定着してきたように感じます。やはり参列者の多くは、ご親族やご自身のペットが埋葬されている有縁の方ですが、ご近所の方や共同墓地に関心がある方、仏法の教えに触れたい方などの参列も増えてきています。

勤行後、住職法話。ちょうど桜の時期でしたので、親鸞聖人が年度の時に詠ったとされる『明日ありと 思う心の仇桜 夜半に嵐の吹かぬものは』の歌から、無常の風がひとたび吹けば離れていかなければいけない私たちの命の在り方についてお話ししました。

墓参のあと、同朋会館に移動して茶話会を行いました。今年は多くの方が残ってくださいと、それぞれのお弔いについて静かにお話しくださいました。十五年以上前からご縁を結んでおられる方がいる一方、一週間前に納骨を済ませたばかりの方もある中、お茶を飲みながらお互いの話に耳を傾けうなづく姿に、勤行だけでない追弔法要の大切な役割を感じました。

長く墓地を探して、徳泉寺の共同墓地とご縁を結ばれた方が、何度か「なんだか法要を終えてホッとした」とおっしゃって、みなさまのお墓をお守りする立場として尊いお言葉をいただいたなあと感じ入りました。



ペット墓地合同法要

五月十七日（日）ペット墓地の合同法要を行いました。本来、春の法要でご案内するはずであったペット墓地ご契約の方にこちらの不手際で案内ができておらず、再度、日を改めて執り行いました。有縁の方々と共に手を合わせる、いままで関わりがあったペットたちの姿が脳内に次々と浮かび、共に過ごした日々を思い出しました。ペット墓地はご門徒に限らずご契約を結ぶことができ、家族として生きたペットの共同墓地として整備されています。また、徳泉寺ではご依頼を受けて、ペットの葬儀をお勤めすることもあります。動物と云えど、共に生活を営んでいた家族。その家族を見送る場に寄り添うことができればと考えています。ペットも人もお弔いの形は様々です。ご相談がございましたらお気軽にお問い合わせください。

